

マルチプラットフォーム対応 デイジー教科書（ブラウザ版）について



～通常学級での利用を通して～

長野県上田市立丸子中央小学校

小野澤 華奈子

学校の紹介

<学級数>

通常学級：14学級

特別支援学級：3学級（知1、自・情2）

<児童数>

全校児童数：421名（令和3年4月現在）

うち特別支援学級在籍：17名



長野県上田市立丸子中央小学校

デイジー教科書利用者数：昨年度14名（3.3%）

令和3年度（1月現在）26名（6.2%）

—利用にあたって—

①ChromeBookでの利用

②ブックマーク登録(☆をチェック)とパスワード保存をして、次回からはログイン名とパスワードは自動入力できログインできるようにしておく。

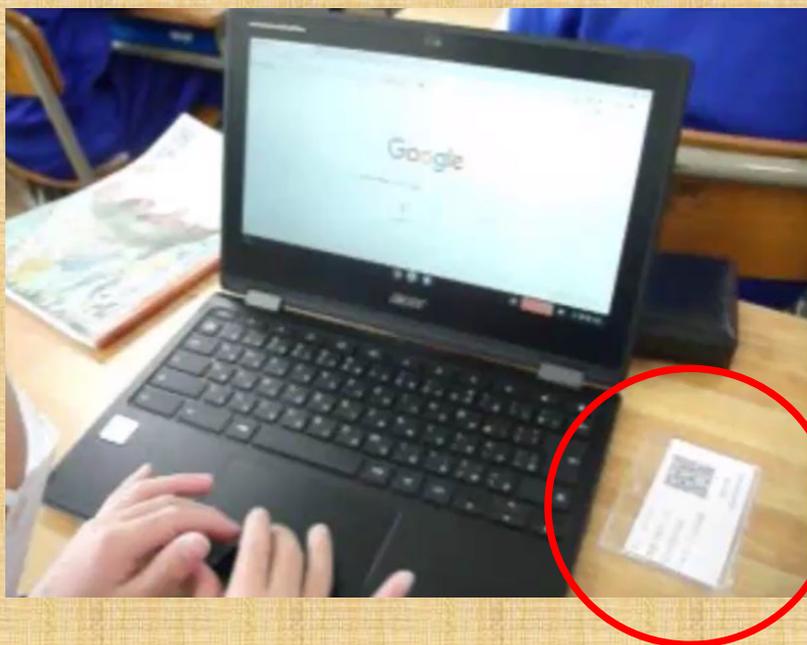


—対象児童について—

＜3年生 ^{たいが}土屋泰雅さん＞

- ・1年生の2学期から、LD通級指導教室に通い始める。
- ・注意集中に困難があり、友だちとトラブルになることが多い。
- ・文章を読むのが苦手で、文字を一字ずつ拾い読みしている。
- ・書くことにも困難があり、字の形や大きさが整わない。
- ・WISC-IV検査は、ワーキングメモリーが平均の下。それ以外の指標はすべて平均。
- ・3年生の1学期まで、iPadといーリーダーでデジィー教科書を利用してゐた。

—ChromeBookの利用にあたって—



個人のアカウㇺにログインが可能なQRコード

(全校児童が所持)



ChromeBook起動時に、カメラの枠にかざすとログイン完了

(ID・パスワード入力必要なし)

特に低学年にとっては、とても便利！



【成果】

〈デジタル版デージー教科書の利用者〉

- ・読むことへの苦手意識の軽減
- ・音読中、集中できる時間が長くなった。
- ・学習意欲の向上、自分でできるという自信
- ・自分の必要に応じて、簡単に利用することが可能になった。

〈教員・指導者〉

- ・ブラウザ版になり、ダウンロードが不要になり、負担が減った。

【課題】

- ・Wi-Fi環境の整備
- ・フォントが明朝、ゴシック以外に、UDフォント等も使えるようになるとよい。
- ・デージー教科書の認知の浸透化。
(通常学級でも使いやすい環境へ)



土屋泰雅 さんにインタビュー



新しいデイジー教科書（ブラウザ版）は
どうですか？

ぼくは、3年生の土屋泰雅（つちやたいが）といいます。

新しいデイジー教科書は、昔のよりはやく教科書の準備が
自分でできたり、楽にページがめくれたりして勉強が楽しい
です。

土屋泰雅 さんにインタビュー



1年生のおわりごろ

授業で教科書を開いたときに、どんなことを思いましたか？

なんか、読むのが難しかったです。

字が、なんか細かすぎて、なんかよく字とか漢字とか

混じっていたから、そんなに読めなかった。

土屋泰雅 さんにインタビュー

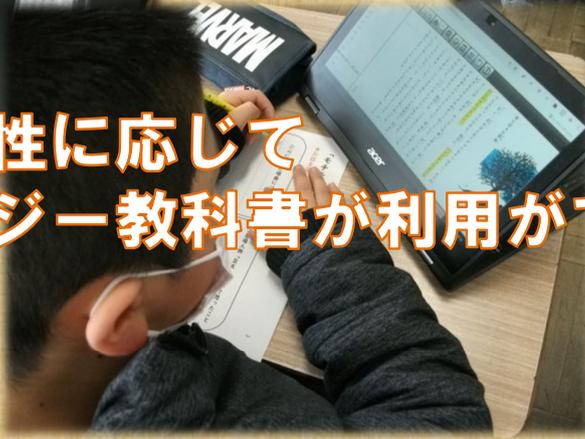


3年生の今は、どうですか？

パソコンとかができて、すらすら漢字とか字とかが、
すらすら読めて楽しいです。



個々の必要性に応じて
デジタル教科書が利用できる環境へ



ご清聴ありがとうございました